

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あい♥愛

令和7年4月号

(No.131)

令和6年度瑞穂市社会福祉大会

令和6年度瑞穂市社会福祉大会



表彰式の様子

令和7年1月13日に、開催しました。

当日は、永年、社会福祉施設の職員、民生委員・児童委員、福祉団体等の役員として功労のあったかた、またボランティア活動を通じて地域福祉の推進に貢献いただいたかたに対して、表彰状ならびに感謝状の贈呈を行いました。また、NPO法人ウィークタイ 代表理事 泉 翔氏、コミュニティハウスひとのま 代表 宮田 隼氏を講師に招き、ひきこもりの当事者、支援者の立場から講演を行いました。



泉 翔氏

宮田 隼氏

令和6年度瑞穂市社会福祉大会を開催しました!

～瑞穂市社会福祉協議会会長表彰状・感謝状贈呈式～

多年にわたり社会福祉協議会の発展に功労のあったかたの表彰が行われました。
次のかたが受賞されました。おめでとうございます。(順不同・敬称略)

◆瑞穂市社会福祉協議会会長表彰

1. 社会福祉施設職員
石田 英里 梶浦 道雄 金井 丈宜 高橋 修平 田口 真記子 吉田 晋 吉田 英樹
2. 民生委員・児童委員
廣瀬 里美
3. 福祉団体等役職員
新井 正信 奥田 尚道 加藤 繁利 加藤 正義 川瀬 利廣 郷 智子 鹿野 幸治

◆瑞穂市社会福祉協議会会長感謝

1. 奉仕活動・ボランティア活動
駅南金曜市 ほっこりクラブ
- ※受賞者の希望により、氏名又は団体名を掲載していない場合があります。

～記念講演～

「いろんな「生きる」のえらびかた～なぜひきこもる? 知ることからはじめよう～」

NPO法人ウィークタイ 代表理事 泉 翔 (いずみ しょう) 氏
コミュニティハウスひとのま 代表 宮田 隼 (みやた じゅん) 氏

本大会では、ご自身が生きづらさを抱える当事者として、様々なマイノリティの若者と活動している泉氏と、空き家を活用して不登校や引きこもり当事者の居場所づくり活動を行う宮田氏をお招きしました。

泉氏と宮田氏は、居場所づくり活動を運営する過程で不登校・ひきこもりの当事者のみではなく、生活困窮者、刑余者、DV被害者など、様々な生きづらさを抱える人たちと出会ってきました。お二人が大切にしてきたことは、抱える病気や犯した犯罪などの先入観や固定観念にとらわれず、「対話を重ねて人として向き合う」ことです。

当事者にとって、「今・ここ」の自分を受け入れてもらえるつながりや居場所があることで、自分の存在を肯定し、「生きる」意味や意欲の源となります。生きていくという「実感」を積み重ねることが、生きづらさから脱却するきっかけにつながります。



対談の様子

参加者の感想から (一部抜粋)

・子どもの不登校の先にひきこもりの可能性もあるとしたらと考えていたが、不登校よりひきこもりは多様で重いと感じた。“誰でも”の難しさも感じた。

・専門職でない、「人としての」学びをさせてもらった。すぐには変化は見られないが、家族と話ができる関係だけでも続けていきたい。



・ラベリングするのではなく、純粋にその人のことを知り、話を聞き人として関わりたい。自分の生き方を今一度問い直してみたいと思った。

・「人として」接することの大切さを感じた。講師の2人が、いろいろな人と出会い、その人たちを人として、とても大切にしていることがよく分かった。

私たちは、いつ、どこで生きづらさを感じる当事者になってもおかしくない時代に生きています。人は、ひとりではなかなか自分の存在価値を確立できません。周囲から認められたり、受け入れられたり、しっかりと話を聞いてもらえたりすることで、はじめて自分を認めることができるのではないのでしょうか。今回の講演は、支援の内容や専門性だけではなく、「人として向き合う」ことの大切さを改めて気付かせてもらうきっかけになりました。

(関連ページ 表紙)



ともいく 福祉共育サポーター活躍中

本会では、主に市内の小中学校や大学から依頼を受け、高齢者疑似体験や車いす体験などの福祉に関する授業支援を行っています。このような授業には、福祉共育サポーター（地域のボランティア）の協力が欠かせません。

今回、福祉共育サポーターの1人である、新井 住夫^{すみお}さんにインタビューしました。



新井 住夫さん

福祉共育サポーターとは？

高齢者疑似体験や車いす体験の知識はもちろん、体験のヒントや安全に効果的に体験できるよう見守り、サポートするボランティアです。



疑似体験セットの装着をサポートしています

福祉共育サポーターになったきっかけは？

退職後、自分にも何かできることはないかと考え、平成26年の福祉共育サポーター養成講座を受講し、登録活動しています。

活動のやりがいは何ですか？

子どもたちとのふれあいや他のサポーターと交流することで、元気をもらっています。また、役割があることで、日常にもメリハリがついて、生きがいにもつながっています。

活動中に工夫されていることはありますか？

「子どもたちが自分でできることは自分でし、サポーターは、ちょっとお手伝いする。」ということを心がけています。また、安全に体験ができるよう活動中の見守りもしています。



車いすの操作方法を説明しています



体験の内容を丁寧に説明しています

地域の小中学校や大学の学生たちの学びに携わることは、福祉共育サポーターのやりがいにも繋がっています。皆さんも活動してみませんか？

（関連ページ 8ページ）

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

SAFETY CULTURE

DING

安心と安全のネットワーク

大日本警備保障株式会社

大規模ビルシステムから、
ホームセキュリティまで
みなさまの安心と安全
をお守りします



本 社／瑞穂市本田379-1 TEL 058-327-5171

URL <http://dainihonkeibi.co.jp/>

ボランティア登録者数 <<R7.3.1現在>>

団体	93団体	1,204名
個人		69名
災害ボランティア		40名
合計		1,313名



地域に広がる 支え合い活動



昨今、家族形態やライフスタイルの変化、価値観の多様化等により、地域でのつながりが希薄化
専門職では解決できないことや、制度の狭間に陥ること等、既存の制度では解決できない問題も浮
本市では、市全域と5つの小学校区で話し合いの場（協議体）が設置されています。各協議体の令

し、様々な人が孤独を抱えています。
き上がり、住民同士の支え合い・助け合い活動の必要性が、強く求められるようになりました。
和6年度の取組みについて、紹介します。

市全域

第2層協議体の皆さんと一緒に、地域課題の1つである買い物弱者支援として、牛牧
団地で移動スーパーの実証実験を行いました。誰でも便利に利用できるようにするため
の課題や、人と人とのつながりづくりを深めるための意見交換が行われました。今後、
地域で展開できるように話し合いを続けていきます。



意見交換のようす

・椅子を設置してしゃべり場も
いいね！
・買い物のお手伝いポランテ
アもいいね！



移動スーパーの販売準備



買い物中のようす

穂積

わくわく活動委員会防災・福祉部会の福祉小委員会（穂積地区社会福祉協議会）が、
住民の皆さんと地域福祉活動に取り組んでいます。



明時祭でスマホ教室を共催



見守りネットワークづくり（市協と共催）



校区の情報誌（わくわく新聞）発行

第2号

第3号

毎月、地域の皆さんのつながりづくり、支え合い助け合いのまちづくりに向けて話し合い、皆さんと一緒
にできる活動を進めています。今後は、防災の部分も地域の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

生津

すこやか委員会で話し合いを重ね、地域の中で人と人との関わりを増やすため
に、「高齢者ふれあい広場」を開催しました。軽スポーツやレクリエーションを楽しみなが
ら、自然な交流が生まれました。

また、mottoひょうご 栗木 剛氏をお招きし、見守り隊情報
交換会を開催しました。会場の馬場公園集会場は、参加者で一杯に
なり、地域で集い、力を合わせて活動をする事の温かさを再確認
できました。



見守り隊情報交換会のようす

見守り隊の活動をすることで、子どもと地
域との関わりが増えたね。もっと地域の人
に知ってもらいたいなあ。

子どもから高齢者まで、見守って
いける地域を目指します。



高齢者ふれあい広場
のようす

牛牧

昭和の時代にあった遊び、地域行事などを思い出し、今の時代にもあると良いと思
うこと、取り組みそうなことを考えていただくために、「第5回 牛牧校区地域支え合い
推進会議」を開催しました。グループワークを実施し、昔の思い出話で盛り上がる
とともに、人と人がつながることの良さを再確認しました。今後、地域住民が気軽に集える
場づくりについて、検討していきたいと思っています。



グループワークのようす

昔遊びを通して、多世代で
交流ができればいいなあ。

人と会って学べることは多
い。時代が変わっても、人と
人が関わることは大切。



グループワークのようす

本田

「ほんでん福祉委員会」が中心となり事業を企画し、活動当日の応援が必要な活動に
ついては、地域住民で組織された「ほんでん福祉応援隊」のメンバーが支え、実施され
ています。令和6年度は映画上映会や、本田小学校が福祉共育として実施する福祉施設
訪問の支援などを行いました。施設訪問は、2年目となります。施設利用者との交流
は、子どもたちにとっても貴重な学びの機会となりました。



映画上映会のようす

介護や家族の抱える問題を
考えるきっかけに。

住民のかたの見守りで、
安全に実施できました。



施設訪問のようす

（関連ページ 8ページ）

西

少子化が進む西校区で、子ども会が抱える課題を自治会長や民生委員・児童委員、地
域のかたと共有することができました。また、放課後に公民館を利用した子どもの居場
所活動、西小学校の環境整備ボランティアの報告会も開催しました。

2月には西小学校にて、避難所運営等訓練を西校区自治会協議会と共同で開催し、消
防団、防災士などの協力を得て実施することができました。次年度以降も繰り返し訓練
を行い、災害に備えていきます。



子ども会について情報共有

子ども会は、少子化で
会員数が減っているけ
れど、地域の子も同
士のつながりや、成
長の場として必要だね。

避難所の開設訓練
や、実際にパーテー
ションやダンボール
ベッドを組み立てる
訓練を行いました。



避難所運営等訓練のようす

本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。
福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されており、主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



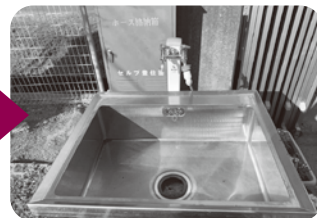
ご寄付ありがとうございました。



新しい靴箱



以前の水栓



新しい水栓柱

12月末に、企業のかた、個人のかたから、「豊住園の環境改善と利用者みんなに役立てていただきたい」と、靴箱・水栓柱設置のご寄付をいただきました。

靴箱は、以前から狭く出し入れが上手くできなかつたり、揃えて入れることが難しかったりしましたが、今ではきれいに揃えることができます。エントランスが整ったことで、突然の来客にも慌てずすみずみです。

また、外部の蛇口は、地面から直接ホースに繋ぎ、寒い日でも水溜まりに手を入れて作業していましたが、水栓柱を設置していただいたことにより、利用者もリサイクル作業や野菜の栽培で汚れた手を、すぐに洗えるようになりました。

感謝と共にお礼を申し上げます。ボランティアのかたからも、お菓子や手作りの小物をプレゼントしていただき、地域の皆さんに助けられ、喜んでいきます。今年度も利用者、職員で力を合わせて頑張っていきます。よろしくお祈りします。



ドーナツに新しい仲間が増えます!!

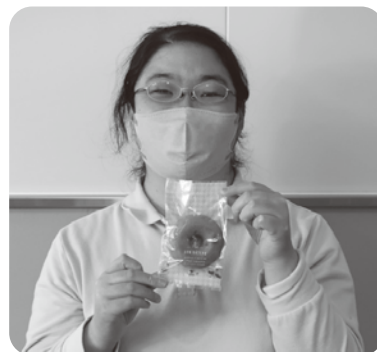


就労継続支援B型では、2月にバレンタインセットのお菓子商品を販売しました。毎年好評で、今回も多くのお客様に購入いただきました。誠にありがとうございます。利用者の工賃にもつながり、励みになっています。

この度、定番の新品としてイチゴドーナツを販売することになりました!! 今話題の健康食品、天然由来の色素(ビーツ)を使用しました。また、様々な味を楽しんでいただけるように、日々新しいドーナツを試作しており、人気商品のドーナツの種類が増える予定です。今年度から新しいカタログとなり、新品も掲載されますので、ぜひお買い求めください。



ドーナツの生地作りをしています!!



新商品のイチゴドーナツです!!

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

こちらから
カタログが
見られます→



地域包括支援センターだより



瑞穂市別府1283番地(ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階) TEL 327-4118



くつろぎカフェに行こう！

介護予防カフェで『健康づくり』



瑞穂市福祉サポートセンター
0304

「くつろぎカフェ」という介護予防カフェを市内4か所で開催しています。

場 所	古橋北公民館	駅 西 会 館	本田コミュニティセンター	牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉	
曜 日	第2火曜日	第2木曜日	第3水曜日	第4木曜日	
時 間	9時30分～11時	9時30分～11時30分	10時～11時30分	9時30分～11時30分	
令和7年	4月	8日(火)	10日(木)	16日(水)	24日(木)
	5月	13日(火)	8日(木)	21日(水)	22日(木)
	6月	10日(火)	12日(木)	18日(水)	26日(木)
	7月	8日(火)	10日(木)	16日(水)	24日(木)
	8月	12日(火)	14日(木)	20日(水)	28日(木)
	9月	9日(火)	11日(木)	17日(水)	25日(木)
	10月	14日(火)	9日(木)	15日(水)	23日(木)
	11月	11日(火)	13日(木)	19日(水)	27日(木)
	12月	9日(火)	11日(木)	17日(水)	25日(木)
令和8年	1月	13日(火)	8日(木)	21日(水)	22日(木)
	2月	10日(火)	12日(木)	18日(水)	26日(木)
	3月	10日(火)	12日(木)	18日(水)	26日(木)

- 内 容：健康体操、介護予防レクリエーション など
- 参加費：100円
- 対象者：どなたでも参加可能（予約不要）
- 主 催：みずほ生き生きサポーターくつろぎ隊
- 後 援：瑞穂市地域包括支援センター



令和7年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

- 日 時：5月24日(土) 13時30分～15時 (受付：13時15分～)
- 会 場：ココロかさなるCCNセンター（総合センター）
1階 地域福祉ルーム

※事前予約制となっています。地域包括支援センターに、5月16日（金）までにお申し込みください。

【申込み先】瑞穂市地域包括支援センター

TEL327-4118/FAX327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？ぜひご参加ください。



瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。



－「共に生きる力」を育む－

本会では、市内の小中学校及び大学において、「共に生きる力を育む福祉共育（体験・学習）」を実施しています。

今回は、本田小学校6年生の取り組みを紹介します。本田校区には多くの福祉施設があり、施設への訪問活動を中心に福祉共育を進めています。

テーマ

「地域でいろいろなかたと共に生きていくために、できることを考え、実践しよう」

① 「講義」

社会福祉施設職員からお話を聞き、幼児、高齢、障がいの各施設について知り、利用者をイメージし、関わり方を学びました。



講義のようす

② 「体験」

「福祉共育サポーター」の協力のもと、高齢者疑似体験、車椅子体験、アイマスク体験を行いました。



高齢者疑似体験のようす



車椅子体験のようす

③ 「訪問活動」

講義や体験で学んだことを基に、自分たちで交流の方法を考え、どうしたら利用者を楽しんでもらえるかを工夫しました。

当日は、本田見守り隊、ほんでん福祉応援隊の皆さんの協力のもと、交通安全に気をつけながら、施設へ徒歩で行きました。クイズ、折り紙、風船バレーなどの工夫した遊びを通して、施設利用者と交流しました。



訪問活動のようす

児童の感想（一部抜粋）

- ・交流することで自分たちも学ぶことができ、利用者も笑顔で楽しんでもらえた。
- ・園児は思っていたより自分で行動ができ、できないと思ひ込んで手伝わないようにしたい。
- ・耳や足腰が不自由な人のために寄りそうこと、相手を考えて動くことがとても大事。

楽しい雰囲気の中「共に生きる」ということについて考え、実践する場となりました。地域の皆さんのサポートのもと、学んだこと、感じたことをこれから皆さんの生活に生かしていけると良いですね。

（関連ページ 3、5ページ）



ふくし “ホッと” ニュース



災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました



災害ボランティアセンター模擬訓練の様子

災害ボランティアの役割の大切さや災害ボランティアセンターの流れを確認し、2チームに分かれ、災害ボランティアセンターの模擬訓練を体験しました。

また、能登半島地震の事例を中心に、災害が起きたら自分たちに何ができるか考え、備える講座となりました。



講座の様子

参加者の学び

- ・災害ボランティアセンターの模擬訓練は繰り返すことが大事で、気づきがあって良かった。
- ・各ボランティア団体、NPO法人等の連携が大切だと思った。
- ・行政の支援だけでなく、民間のボランティア、NPO法人等の活動が重要であることが分かった。
- ・災害はないことが一番だが、有事に何ができるか考え行動したいと思った。
- ・スキルがなくてもできること（支援物資の仕分け・お話し相手など）があると発見した。

【一部抜粋】

今後も、本講座を開催します。皆さんもご参加いただき、災害に強い地域になるよう一緒に、取り組んでいきましょう。

令和6年度支え合いのまちづくり講演会

瑞穂大学健康学部と合同で開催しました。

mottoひょうご事務局長の栗木 剛氏を講師にお招きし、「ボランティアから始める地域活動」と題して、ご講演をいただきました。瑞穂大学など、地域の行事に参加することが地域活動やボランティア活動を始めるきっかけになり、さらに外出先で知った、日常生活で役立つ情報を誰かに話すことで、つながりが広がることをお話いただきました。

講演の中で、「知ったことを誰かに話すことが地域活動の始まり」という言葉がありました。ボランティア活動に参加し、そこで知ったことを話せば、団体やグループに誘いやすくなる効果もあります。

参加者の中には、すでにボランティアとして活動されているかたもおられました。今回の講演が、活発なボランティア活動を行うヒントになればと思います。



栗木 剛氏

中小サロンを開催しました

中小学校6年生は、令和6年度、1年を通して高齢者について学び、地域とのふれあいを通して、つながりの大切さを学習してきました。

児童から、「学校でふれあい・いきいきサロンを開催して、地域の人と交流したい。」という意見が出て、みんなでサロンを企画し、地域のかたの協力を得て実現しました。

当日は地域のかたと一緒に、楽しい時間を過ごし、地域のつながりを感じることができました。



サロンの様子

自分たちで計画して、地域の人と交流できたことは素晴らしいですね！これからも、自分たちから地域に関わっていきましょう！



七崎買い物サロンがはじまりました

七崎地区では、民生委員・児童委員の呼びかけにより、本会の買い物等支援事業を活用し、買い物の足に困っている高齢者の移動支援サービスを1月より始めました。

参加されたかたは、笑顔で買い物に出かけ、思い思いの物を購入されていました。七崎地区のかたは、ぜひご利用ください。



開催日のようす



七崎

日 時：毎週月曜日
10時

集合場所：座倉公園
天神神社前
(一ツ木公民館北)

行き先：コノミヤ巣南店
協力金：1回100円

発起人の伊藤 保さん（民生委員・児童委員）

買い物へ出かけることに困っているかたが地域にいて、サービスがあれば利用してみたいということでしたので、社協と相談の上、活動が始まりました。地域でボランティアに協力してくれる人もいて、大変助かっています。この活動が、地域の役に立つことを願っています。



他に下記の3地区在住のかたを対象に、買い物等支援事業を実施しています。地域の皆さんとおしゃべりをしながら、お買い物を楽しんでみませんか。利用されるかたは、詳しくは本会までお問い合わせください。

本田団地

日 時：毎週火曜日
10時

集合場所：本田公民館
行き先：平和堂穂積店
協力金：1回100円

牛牧団地

日 時：毎週水曜日
10時

集合場所：牛牧団地公民館
行き先：平和堂穂積店
協力金：1回100円

呂久

日 時：毎週木曜日
13時40分

集合場所：呂久公民館他
行き先：コノミヤ巣南店
協力金：1回100円

🍀 本事業は、赤い羽根共同募金の配分金および社会福祉協議会会費により実施しています。

<申込み・お問い合わせ>

瑞穂市社会福祉協議会 瑞穂市別府1283番地（ココロかさなるCCNセンター 1階）
TEL 327-8610 メール chiiki@mizuho-shakyo.org



心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

令和6年瑞穂市社会福祉協議会会費

<一般会費>

一般会費	26世帯 26口	26,000円
(令和6年12月1日～令和7年3月3日)		

令和6年能登半島地震災害義援金

<石川県>

窓口	290円
(令和6年12月1日～令和7年2月5日)	

善意のご寄付

匿名(12月12日)	みかん
(株)穂積電気商会	10,000円、ジュース
生長の家 岐阜県教化部	レトルト食品、調味料他
ふくい めぐみ	柿
(一社)Benefit	インスタント食品他
みずほオヤジの会	大根
匿名(1月15日)	のむヨーグルト
匿名(1月20日)	衣類
匿名(1月27日)	衣類
アスラネット(株)	米、レトルト食品他
蓮見 英介	もち米
(有)森田組	300,000円

(令和6年12月12日～令和7年2月26日)



令和6年能登豪雨災害義援金

匿名(1月6日)	1,000円
(令和6年10月3日～令和7年2月5日)	

令和6年赤い羽根共同募金

<法人募金>

伊藤園、みずほクリニック 138,149円

<クレジットカード募金>

匿名(12月13日) 1,000円

みずほドライブネットワーク

ふくい めぐみ	衣類
(一社)Benefit	紙おむつ他
匿名(1月15日)	のむヨーグルト
匿名(1月20日)	衣類、紙おむつ他
匿名(1月27日)	衣類
アスラネット(株)	衣類、紙おむつ、調味料他

(令和6年12月11日～令和7年1月29日)

ホリパパサロン

参加費
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

- ▼日時 令和7年5月10日(土)
10時30分～11時40分 (受付：10時～)
- ▼会場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室(十九条413-1)
- ▼内容 英語ふれあい遊び
- ▼講師 Join us 横山 悦子氏
- ▼対象 市内在住の3歳以下のお子さん
とお父さん
(ご兄弟、お母さん、祖父母のかた等の参加も可)
- ▼定員 20組の親子(先着順)
- ▼申込み 4月1日(火)より受付
- ▼当日の連絡先 070-4104-4353

本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

あい♥愛マーケットのお知らせ

市内の福祉作業所「豊住園」、「すみれの家」の利用者が、手作り製品を販売しています。

開催場所

ココロかさなるCCNセンター
(総合センター)1階 アトリウム

令和7年度 開催予定日
(瑞穂大学と合同で開催)

4月	17日
5月	8日、29日
6月	5日
7月	3日、17日
8月	7日、28日
9月	4日
10月	9日
11月	6日、20日
12月	4日
1月	15日
2月	19日
3月	12日

(令和7年2月現在)

日程は、変更になる場合があります。市の広報カレンダーで、ご確認ください。

開催時間

12時30分～13時30分

※開催日は、豊住園、すみれの家から、1施設が販売します。



豊住園
かぎりん
クッキー

すみれの家
パウンドケーキ



レクリエーション等の備品をお貸しします！

老人会、子ども会などの自治会行事や、サロンなど地域のかた同士の交流、つながりづくり活動にご活用ください。

サロンでの使用例

たくさんのかたに活用していただいています！



スカットボールのようす



ラダーゲッターのようす

—新しい備品をご紹介します—



ラダーゲッター・フルセット

3本のラダー(はしご)に狙いを定めてシュート！
バウンドさせれば、さらに高得点も狙えます。



ニチレクボール

黄色の対象球に向かってボールを投げ合い、近づけて得点を競います。対象球を動かして大逆転も！



インドア・モルックセット

人気のモルックがインドア用に！柔らかい素材でできており、床を傷つけることなく楽しめます。



他にも楽しめる備品がたくさんあります♪

貸し出しについて

- 対象者 市内で地域福祉に貢献する活動等をされるかた
- 貸出期間 7日間
- 使用料 無料
- お問い合わせ先 瑞穂市社会福祉協議会本部 (☎327-8610)
または 巢南支部 (☎328-5174)

※本会ホームページにパンフレット、申請書類を掲載しています。

📌 本事業は、赤い羽根共同募金の配分金により実施しています。



詳しくはこちら

瑞穂市社協

本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。